

不適合情報

2024年11月20日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	4号機	原子炉建屋地下1階(非管理区域)非常用ディーゼル発電機(B)室において、分解点検業務に従事していた協力企業作業員が異物混入防止用カバーの上で足を滑らせ転倒し左足を痛めた。様子を見ていたが痛みが引かなかったことから医療機関を受診。診察の結果、左腓骨/脛骨骨折と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起および再発防止を徹底。 【2024年11月18日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20241118p.pdf	2024/11/15	—

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/16	
2	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側固化系階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/16	
3	4号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/16	
4	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、高電導度廃液系収集タンク水素イオン濃度(A)の記録計指示値が変動したことを確認した。調査の結果、放射性廃棄物処理系多重伝送盤内のプロセス入出力装置(1)の基板に、エラーランプの点灯を確認した。当該基板を交換。	2024/11/14	
5	6号機	非常用ディーゼル発電機(C)非常用送風機(B)逆流防止ダンパー(4箇所のうち1箇所)のウエイトが脱落していることを確認した。当該ウエイトを取り付け。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/11/14	
6	6号機	原子炉補機冷却水系(B)系統流量計の指示値が管理値を逸脱していることを確認した。調査したところ指針の固着も確認された。当該流量計を交換。	2024/11/14	